



いぶき

いぶき 第99号
 発行者 吉野 公博
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<https://www.kagawah.johas.go.jp>

新年のご挨拶

香川労災病院
 病院長 吉野 公博



に貢献して参りたいと
 考えております。

皆さま 明けまして
 おめでとうございます。
 まず、最初に御礼を
 申し上げます。昨年、当院は
 救急車更新を行うため
 の資金を調達するため、
 クラウドファウンデー
 ングを行いました。そ
 の際、皆様方から多額
 の寄付をいただき、そ
 の総額は目標を遥かに
 上回るものとなりました
 でした。誠にありがとう
 ございました。年度内
 に、新しい救急車が病
 院に届く予定です。新
 しい救急車で地域医療

近年は夏の暑さと冬
 の寒さが際立つ気候と
 なっています。まさに、
 秋と春がなくなつた感
 があります。このよう
 な気候となりますと、
 1日の気温差が大き
 なる日が多くなります
 が、疫学的には気温差
 が大きくなると脳卒中
 の発生確率も大きく
 なることがよく知ら
 れています。体が気温
 差にすぐには順応でき
 ないのも、一つの原因
 になります。気温差に
 対応できるように、部
 屋の温度管理、衣服の
 調整に気をつけていか
 ねばなりません。新冠
 コロナ感染症（以下、「
 コロナ」という）が蔓
 延した時期は過ぎ去
 って、

コロナも2類から5類
 となり普通の風邪と同
 じような扱いとなりま
 した。しかし、未だ感
 染者は出ています。症
 状がなくても感染して
 いる方もおられるわけ
 で、どこで感染するか
 はわかりません。特に、
 持病を持っておられる
 方が、コロナにかかる
 と重症化する可能性が
 高くなります。インフ
 ルエンザも含めて、古
 来から風邪は万病のも
 とと言われますように、
 寒さの折、くれぐれも
 お気をつけください。

病気というものは、
 早く見つけて早く治療
 を始めることが、最も
 求められることです。
 そして、病気の早期発
 見のためには、定期的
 に健診を受けることが
 大事です。定期的に健
 診を行うことは、個人
 の健康への気遣いと考
 えられます。当院は、
 人間ドック、脳ドック
 などを行っており、何
 か問題があれば、担当
 科への紹介ができます。
 迅速な対応ができます。
 ぜひ、当院でのドック
 の受診をご検討くださ
 い。

当院は、これまでが
 ん診療、急性期医療、
 地域連携を命題として、
 尽力してきました。今
 後も、引き続きこの3
 本柱を守るべく、邁進
 して参りたいと考えて
 おります。本年も何卒、
 ご指導ご鞭撻の程よろ
 しくお願い申し上げます。

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
 安全で安心のよりよい
 医療と看護を提供します

アピアランスケア がんになっても笑顔を

がん薬物療法看護認定看護師 山崎 美佐

がん治療がもたらす、お肌の乾燥やくすみ・シミなどの変化により、気分が落ち込み、それまでしていたことも億劫となり、活動意欲が低下し外出も控えるようになる傾向があります。

当院のがん看護関連チームでは、がんになっても、その人が笑顔で生活が送れることを支えるために活動をしています。その一環として2025年10月4日の当院オープンホスピタルにおいて化粧品会社の協力のもとミニメイクレッスン体験会を開催しました。参加者からは「メイクをしたら、肌が明るくなった」「久しぶりに笑顔になれた」との感想が聞かれました。ミニメイクレッスン体験会と

同時にLAVENDER RING ポスター展を開催しました。ポスターの中の、がんを経験された方が自分でメイクし活き活きとした表情で写っている姿に、来院された方からは「元気をもらった」「パワーをいただいた」と言葉とともに笑顔をみることができました。

当院ではがんサロンやがん相談を行っております、ぜひご活用ください。



冬こそ運動！寒さに負けない体力づくり「フレイル予防教室」

摂食嚥下障害看護認定看護師 井原 裕子

冬が訪れると、体が冷え、血流が滞りやすくなります。その結果、膝や腰の関節の痛みや肩こりといった悩みが増え、フレイルやサルコペニアのリスクも高まります。血流不足から筋力低下や転倒リスクが増加します。そんな冬こそ、しっかりとした運動は欠かせません。「寒い冬だからこそ動く」ことが、体力や筋力の維持に大きな

効果を発揮します。運動は習慣にすることで、その効果がさらに増していきますが、無理なく楽しく続けることが何よりも大切です。体を冷えから守り、血流を改善することで、冬を元気に乗り越える力をつけていきましょう。

当院では、「フレイル予防教室」を開催しています。私たちと一緒に寒さに負けない体力づくりを始めませんか。

開催日	内容
1月20日(火)	今すぐできるフレイル予防
2月17日(火)	無理なくはじめよう、フレイル予防運動
3月17日(火)	すきま時間にできる認知症予防

場所：2階 情報コーナー
日時：第3火曜日 11時～15分程度



お知らせ

採用情報

香川労災病院は現在、職員を募集しております。募集職種や詳細については、当院のホームページ「採用情報」をご確認ください。

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

皆様のご連絡をお待ちしております。

ボランティアさん 大募集

当院ではボランティアさんをお大募集中です。患者さんのスムーズな受診のサポートや、ほっとするお声がけなどのお手伝いをお願いしています。

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

ご連絡をお待ちしております。

【連絡先】

香川労災病院 総務課
TEL・0877-1

23-3111

2025オープンホスピタル

令和7年10月4日(土)にオープンホスピタルを開催いたしました。

このイベントは、「働く人々や地域の人々に安全で安心の医療と看護を提供します」という理念のもと、日頃見ることができない病院内の見学や体験を行い、地域住民から親しまれる病院を目指して2017年から開催しております。

当日は病院の仕事や医療機器がわかる各種体験コーナーに加えて、医療に関わる仕事を指している方を対象に職業説明会を行いました。また、健康への啓蒙として、骨粗鬆症に関する講演、脳卒中セミナー、インボデイ測定、血糖値測定、野菜摂取量測定などを行いました。



エコー検査体験



今後もオープンホスピタルを通してたくさんの方々に香川労災病院の魅力を知っていただけるように取り組んで参ります。



看護師体験



車椅子体験



手術室体験



助産師体験



放射線機器見学



内視鏡体験



調剤師体験



職業説明会

令和7年7月より耳鼻咽喉科・頭頸部外科に赴任いたしました。田口佳典と申します。出身は東京都で、本年6月までは四国がんセンターにて勤務しておりました。休日には季節折々の綺麗な景観を見に出かけることが好きで、先日は紅葉の中、丸亀を訪れ、周囲を一望する美しい景色に感銘を受けました。今後も、丸亀市の魅力に沢山触れていきたいとおもっています。おたのめ場所等ございましたら、お気軽に地域の皆様から中讀まれるようお願いいたします。お力になれます。お悩みやお困りの方の症状、お気軽にご相談ください。



耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師 田口 佳典

新任医師紹介



耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師
とみなが ゆういちろう
富永 祐一郎

10月より赴任した耳鼻咽喉科の富永祐一郎と申します。岡山に住んでいた頃から香川にはよく訪れ、丸亀うどんや骨付き鳥、土器川の風景が気に入っています。一方で「けんびき」という方言にはまだ戸惑うことがあります。耳鼻咽喉科は頸から上の多くの病気を扱うため混乱することもありますが、地域や方言に少しづつ慣れながら、上司や他科の先生、患者さんと相談しつつ、良い医療を提供できるように努めてまいります。今後ともよろしくお願いたします。



麻酔科医師
やすだ きょうこ
安田 今日子

令和7年10月より麻酔科に着任いたしました安田今日子です。

香川大学を卒業後、同附属病院や高松赤十字病院、坂出市立病院で勤務してまいりました。

丸亀市出身で、実家も病院の近くにありま

す。父が薬剤師として当院に勤めていたこともあり、同じ職場で働けることを大変嬉しく思っております。

現在2児を子育て中で、週末は子どもと出かけてリフレッシュしています。

おすすめの子連れスポットがあればぜひ教えてください。

周術期管理を通じて信頼される医療を提供できるように努めてまいります。

どうぞよろしくお願いたします。

今号のニューボーンフォト

当院で誕生したかわいい4名の赤ちゃんをご紹介します。

ご出産、ご誕生おめでとうございます！
写真は、希望された方のみ掲載しております。

ニューボーンフォト

にご興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



編集だより

患者サービス向上委員

綾田 成実

昨年も多くの皆様にご支援とご理解をいただき、心より感謝申し上げます。

本年も地域に根付いた医療を提供できるように本誌「いぶき」では当院の取り組みなどを届けていきます。

ご意見・ご要望がありましたらお気軽にお寄せ下さい。

